

Solan Primary School
4th grade news letter

Venture

Fourth

2023 . May . 2

目には見えない貯金額



A子「先生、ごめんなさい。友だちを転ばしてしまいました。」
先生「わざとじゃないんですよ。何があったの？」

A子さんが涙で訴え、先生がそれに答えています。
友だちを転ばせてしまったらしいです。
先生も、優しく対応しています。

続いて、下の絵を写しました。



B男「先生、ごめんなさい。友だちを転ばしてしまいました。」
先生は、次のように答えました。



B男「先生、ごめんなさい。友だちを転ばしてしまいました。」
先生「詳しく話してみなさい！！」

笑いが起きました。

先生の態度が違いますね。
これは、差別だと思う人？

答えは面白いもので半々に分られました。

「人によって態度を変えるのは良くない」と思う子がいれば、「きっと何かあるに違いない」と予想を立てた子もいたようです。

次の画面に移りました。

Aさんが普段していることです。

 A子さん

あいさつをする		
落ちているゴミをサッとひろう		
そうじも一生懸命		
話をきちんと聞く		
一人の子に声をかけて遊んでいる		

Aさんはどんな子ですか？

「優しい子です。」「すごくいい子。」

「友だちに親切にしている子。」

続いてはBくん。

 B男さん

元気がいい		
	廊下をいつも走る	
	悪口をよくいう	
	都合が悪いと嘘をつく	
	友だちいじめ	

Bくんはどんな子ですか？

「元気だけど嘘つきっぽい。」

「友だちをいじめる悪い子。」

一通り見終えた時、
「これ差別じゃないね。」
と声を上げる子たちがいました。

私たちは、目に見えない貯金を持っています。



それは、なんだと思いますか？

「信頼です。」

そう、信頼です。

目に見えない貯金なので、信頼貯金と言います。



それでは、AさんとBくんの信頼貯金を見てみましょう。
まずはAさんからです。
画面に行動と目安の価格を表示させていきました。



A子さんの信頼貯金

良いこと	悪いこと	信頼貯金
あいさつをする		500
落ちているゴミをサッとひろう		1500
そうじも一生懸命		3000
話をきちんと聞く		5000
一人の子に声をかけて遊んでいる		7000

「合計は？」

と尋ねると

「17000 円です！」

と元気な声が返ってきました。

けっこうな貯金額です。

「だからか～」と改めて反応する子もいます。

だれのことを考えたどんな行動をするとたまるんですか？

「人のことを考えた良い行動です。」

続いてBくん。

金額を表示させるたびに、「うわ～」と声が上がりました。



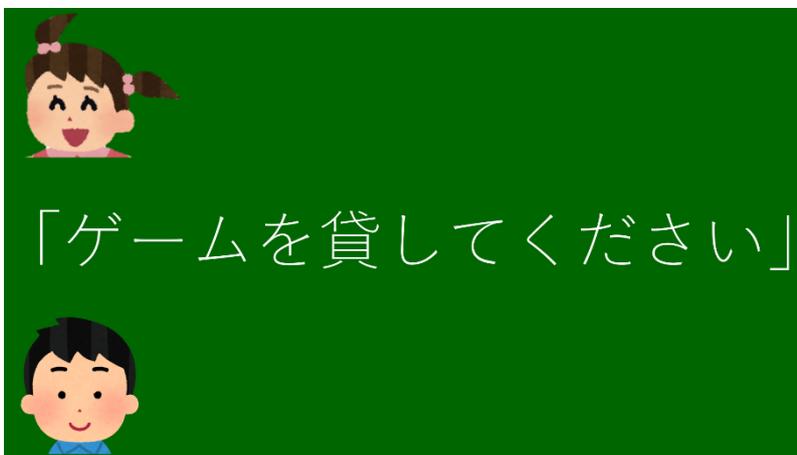
B男さんの信頼貯金

良いこと	悪いこと	信頼貯金
元気がいい		5 0 0
	廊下をいつも走る	- 3 0 0
	悪口をよくいう	- 2 0 0 0
	都合が悪いと嘘をつく	- 1 0 0 0
	友だちいじめ	- 5 0 0 0

どんな行動をすると信頼貯金が減りますか？

「悪い行動です。」

信頼貯金の額で、周りの人の反応は変わります。



ゲームを貸して下さいと2人が言いました。

AさんとBくん、どちらに貸したいですか？

みんな口を揃えて「Aさん！」と答えました。

理由も聞きました。

「Bくんは返してくれなさそうだからです。」

「Aさんなら安心です。」

「Bくんは無くした時に嘘ついてごまかしそう。」

Aさんがピンポンダッシュしたらしいよ。

感想を。

「何かの間違いじゃない？」

「Aさんはそんなことしない。」

Bくんがピンポンダッシュしたらしいよ。

感想を。

「またそんなことしたの？」

「やっぱりか。」

信頼貯金が高いと、信用してもらえますね。

相手のことを考えた
行動をすると、
信頼貯金がたまる

もう一度聞きます。どんな行動をすると、信頼貯金が増えるんですか？

「相手のことを考えた良い行動です。」

こうやって、人のためにしていることが巡り巡って自分に返って来るという意味のことわざがあります。

「情けは人の為ならず」

このことわざは本当でしょうか。

本当にいいことをすると自分に返って来るのでしょうか？

このことを実験によって証明した大学があります。

大阪大学です。

最新研究成果リリース

「情けは人の為ならず」を科学的に実証

— 親切が広く交換される仕組みを幼児の日常生活で初めて確認 —

2013年8月8日(木)

リリース概要

大阪大学大学院人間科学研究科の清水真由子特任研究員、大西賢治助教らの研究グループは、ヒ

「えーすごい！」と再び声が上がりました。
先人の知恵に、科学の研究が追いついてきたのです。
実験の様子です。

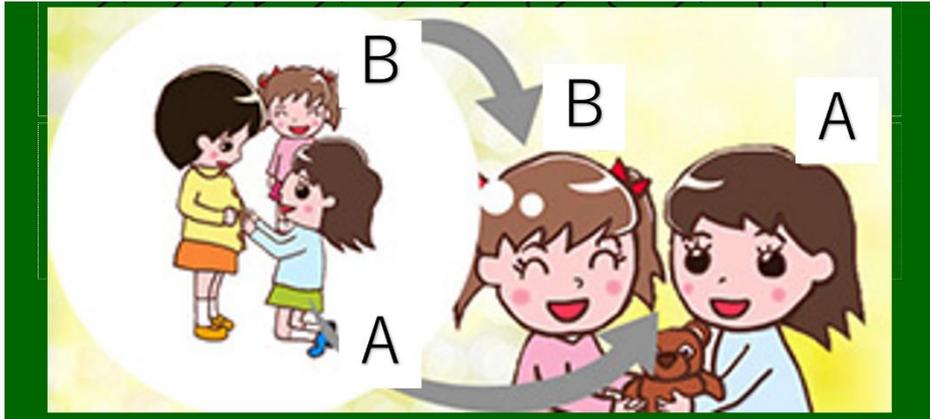


ある時、Aさんが友だちのボタンを留めるのを手伝ってあげていました。
いいことをしています。
その姿をBさんが見ていました。

すると、BさんはAさんに何をしたでしょう？

「優しくした。」

「親切にした。」



BさんはAさんにおもちゃを貸してあげました。
もちろん、Aさんはボタンを留めた子からも親切にしてもらいました。
恩返ししたくなるからです。

親切にすると、親切な行動が〇倍も返ってくるという研究結果がでました。

何倍くらいだと思いますか？

「2倍」

「3倍くらい？」

3倍も返って来たら凄いですよね。

これは、実は12倍なのです。

「人は親切な人に親切にしたいくなる。」

このことが、研究によって証明されたのです。

これは、別に子どもの世界に限ったことではありません。

中学校でも高校でも、大人になって働く時でも、同じことがいえます。

信頼貯金が多い人は信用されます。

信頼貯金が多い人は親切にされます。

自分のした親切な行いは、巡り巡っておよそ12倍になって返ってきます。

以前に道德の時間にした、「人を喜ばせると幸せになる」ということの一つの根拠とも言えるでしょう。

4年生が始まって、1か月が終わりました。

5月も、いい月にしていきましょうね。

☆↓読者ページはこちらから↓☆ご意見ご感想など気軽にお寄せください

<https://docs.google.com/forms/d/1qqf4cPLcjpcWaimWdu-6IFM73JahODYK4ROldg7jLxM/edit>

